

企画書（案）

理科好きな子供を育むフォーラム

パート1：「おもしろ理科実験ビデオ教室」

パート2：シンポジウム「子供の力に託す未来 — 子供の理科教育に求められるもの」

趣旨

TV番組「博士ちゃん」、「NHK 子ども科学電話相談」やネット上での自由研究についての情報を見ると、子供の好奇心、学習能力、実行力が素晴らしいものであることがわかる。最近の日本オオカミのはく製の発見も、小学生の指摘によってもたらされた。しかし、こうした子供の能力が発表される機会は限られている。NPO法人「理科好きな子供を育む会『サイエンス・スターズ／Science Stars Japan (略称: SciStars-J)』(仮称)」(申請準備中)の活動の一環として、シンポジウム「子供の力に託す未来 — 今、子供教育に求められるもの」(パート2)を企画する。また、理科実験や実習体験を通して子供たちの興味を高めるために、一部解説者をつけた「おもしろ理科実験ビデオ教室」を開く(パート1)

パート1：「おもしろ理科実験ビデオ教室」

開催日時：2025年3月22日(土曜日) 11:00～13:00

会場：静岡県立大学(静岡県静岡市駿河区)・経営情報学部・4111 講義室(シンポジウムと同会場)

アリやダンゴムシのおもしろ行動観察、動物と植物のおもしろ関係、お茶の楽しみ方、自分で紅茶をつくるなど

パート2：シンポジウム「子供の力に託す未来 — 子供の理科教育に求められるもの」

開催時期	2025年3月22日(土曜日) 13:00～17:00
開催場所	静岡県立大学(静岡県静岡市駿河区)・経営情報学部・4111 講義室 Zoomによるハイブリッド配信
実行委員会	名誉顧問：木苗直秀(静岡県立大学・名誉教授／前静岡県教育長) 委員長：伊勢村 護(静岡県立大学・名誉教授・客員教授) 副委員長：小林裕和(静岡県立大学・名誉教授・客員教授) 小林佐知子(静岡県立大学・短期大学部・教授／副部長) 増田修一(静岡県立大学・食品栄養科学部・教授／副学部長) 湯瀬裕昭(静岡県立大学・経営情報学部・教授、ICT イノベーション研究センター・センター長) Philip Hawke(静岡県立大学・薬学部・准教授)
コーディネーター	伊勢村 護(静岡県立大学名誉教授・客員教授)

	講師 (敬称略)	演題 (仮題)
講演	伊勢村 護 (静岡県立大学・名誉教授・客員教授)	ダンゴムシに関するネット情報から見た子供からの情報発信のあり方(シンポジウムの趣旨説明)
	小林博典 (宮崎大学・教育学部・教授：1月から)	自然探究の授業実践経験からの提言
	小林佐知子(静岡県立大学・短期大学部・教授／副部長)	心理学からみた自分で考える力の育成
	浅間 茂 (千葉生態系研究所・所長／NPO 法人自然観察大学・学長)	紫外線カメラが明かす虫や鳥が見ている世界
	増田修一 (静岡県立大学・教授／ディスカバリーパーク焼津・指導講師)	子供の実験指導経験から見た子供の能力
	静岡市教育委員会 (依頼予定)	
共催	調整中	
協賛	丸福製茶株式会社、株式会社宇治田原製茶場	
協力	静岡県立大学・ICT イノベーション研究センター	
出版	講演内容を速やかに ”ISBN (International Standard Book Number)” を取得したデジタル出版物として公表	

内容

各演者がタイトルに沿った講演を行い。子どもの潜在能力を引き出し、育てる方法についてまとめていく。その中で、子供の研究能力や子供の発表能力の育成方法、また子供の発表実践の場や子供自身の研究結果の記録、保存などの場について提案を行う。各講師のシンポジウムでの講演内容をまとめてもらい、デジタル出版物体として掲載する。このシンポジウムには、子供保護者の参加を呼びかけて子供の自由研究のヒントにしてもらう。また、子供の行った研究の発表会、またその内容の記録を行う予定であることなどの今後の事業を広報する。

作成：伊勢村 護、小林裕和 2024年11月5日
12月17日改訂